

美術科 2年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい（時数）	評価の観点	評価規準	主な評価方法
4	オリエンテーション			
4 5 6	○一版多色刷木版画【表現】 「私の好きな景色」（1 2） 【ねらい】遠近法を生かして奥行きのある風景を描く。色の重なり的美しさを生かし、全体のバランスを考えた、まとまりのある作品を制作する。	知識・技能	遠近法に関する知識を理解している。版画に関する知識を理解している。 奥行きを表現するための構図や、表現方法が的確であり、正確に形をとらえることができている。	定期考査 行動観察 作品
		思考・判断・表現	色の重なり的美しさを意識して色の選択をして、色彩表現できている。多くの作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	行動観察 作品 定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	遠近法における自分なりの表現意図をもって、丁寧に作品を制作している。 美術の創造活動の喜びを味わい、目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	行動観察 作品 定期考査 自己評価
7	○夏休みの宿題【鑑賞】 レポート「気になる作品を調べてみよう」説明（0.5） 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対する関心を高め、美術を愛好し、心豊かな生活を創造していこうとする。感性や創造力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさなどを感じ取り味わったり、理解や見方を深めたりする。	知識・技能	鑑賞した作品を、丁寧に美しく模写することができている。	ワークシート
		思考・判断・表現	考えたことや感じたことから、作品に対して自分なりの考えをもち、レポートにまとめる。	ワークシート
		主体的に学習に取り組む態度	美術作品に関心をもち、その作品等について調べたものをまとめ、考えを深める。	ワークシート
7	○夏休みの宿題【表現】 「ポスター制作」説明（0.5） 【ねらい】視覚伝達を理解し、テーマの伝達のための試行錯誤をする。感性や想像力を働かせて、ポスターデザインをし、美しい作品を制作する。	知識・技能	テーマを伝えるための図柄を、わかりやすく美しく表現している。	作品
		思考・判断・表現	テーマを伝えるために、発想豊かにデザインし、的確な色を選択して着色することができている。	作品
		主体的に学習に取り組む態度	テーマを伝えるためのアイデアを深め、丁寧に制作しようとしている。	作品
7	○日本の伝統工芸【鑑賞】 「日本の伝統工芸」（2） 【ねらい】日本の伝統工芸について、その歴史や特徴、制作工程、現代の作家について学び、日本のよさを知る。「用の美」を学び、生活の中の工芸美術に気付き、自らの生活を彩り豊かに送ろうとする気持ちをもつ。	知識・技能	生活を豊かにし、技巧に支えられた伝統工芸について理解する。「用と美」についての考え方を理解する。	ワークシート 定期考査
		思考・判断・表現	さまざまな工芸の目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、工芸の特徴や、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	定期考査

		主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく生活の中で使われる工芸の特徴やよさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	定期考査
8 9 10 11	○日本の美意識【表現】 「和菓子プレゼンテーション」(10) 【ねらい】日本の美意識について学び、日本のよさを知る。「用の美」を学び、生活の中の工芸美術に気付き、自らの生活を彩り豊かに送ろうとする気持ちをもつ。	知識・技能	日本の伝統的な材料や生活に息づく美術の働きについて理解をすることができている。 表現したい内容にあった材料、用具を選び、使い方を工夫して表現することができている。	定期考査 作品
		思考・判断・表現	生活に息づく日本の伝統的な形や色、材料から発想を広げ、和菓子の企画の構想が練れている。 季節感をあらわした作品の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	作品 定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	工芸品に生かされている自然の美しさや季節の彩りなど、造形的な工夫に関心をもつことができている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に季節感が作品にどのように取り入れられているかを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 定期考査 自己評価
12	○鑑賞【鑑賞】 「最後の晚餐」(2) 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対する関心を高め、美術を愛好し、心豊かな生活を創造していこうとする。感性や創造力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさなどを感じ取り味わったり、理解や見方を深めたりする。	知識・技能	「最後の晚餐」の歴史的背景や作者について理解し、作品の制作意図等について理解する。	定期考査
		思考・判断・表現	「最後の晚餐」における作者の意図を読み取り、自分なりの推論を立てる。	ワークシート
		主体的に学習に取り組む態度	「最後の晚餐」について自ら考えを深め、自分なりの考え方をもちことができる。	ワークシート
12 1 2 3	○鉛筆デッサン【表現】 「スニーカーの鉛筆デッサン」(8) 【ねらい】対象をよく観察し、それを素直に表現しようとしている。デッサンを学ぶことで、表現に対する意欲を高める。用具を的確に利用し、対象を明確に表現している。	知識・技能	用具の使用方法を理解し、正しく表現できる知識を理解している。 道具をうまく利用し、鉛筆の色や方向の違いで、的確に明度や面の違いを表現している。輪郭線を意識して表現することができている。	定期考査 作品
		思考・判断・表現	明度や面の変化を観察し、その違いを表現している。	作品
		主体的に学習に取り組む態度	面や明度を捉え、丁寧に制作することができている。	作品 自己評価